

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所
 ■本社
 〒640-8412 和歌山市狐島609-9
 TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631
 ■東京営業所
 〒100-004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本橋ビル 3階
 TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441
 ●発行年月日 2020年4月1日

今日から新年度です。新生活に心躍らせている人も多いのではないのでしょうか？

こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。

4月といえば、新たな取り組みや制度が施行されることが多いですね。

今月は少し難しいですが、「改正民法(債権法)」についての特集です。

■民法改正

2017年に公布された民法改正法が、いよいよ2020年4月1日から施行されます。民法のうち、契約等、債権関係の規定は、今までほとんど改正されていませんでした。そのため、民法が制定された約120年前(明治29年)と比べて、実情に合わなくなってきた部分を改正したり、明文化されていなかった規定を追加したりする必要が出てきたのです。

■何が変わったのか

民法とは、簡単に言うと、私人(公職に従事していない人)の間で何らかの取り決めをする際のルールです。今回の改正では、モノやサービスの売買・貸借に関するルールがわかりやすくなり、またトラブルが起こったときの不公平感が少なくなるよう調整されました。

■改正内容の一部

- 消滅時効：従来の短期消滅時効は業種ごとに異なる設定で複雑だったが、権利行使できることを知った時から原則5年に統一(※領収証等の保管期間に要注意)
- 法定利率：従来は5%だったが、制定当時と比べて市中金利と乖離しているため、3%に引き下げ(ただし3年ごとに見直す)(※契約内容に法定利率を使用しているなら要注意)
- 定型約款：保険・運送・通販等、不特定多数との取引における約款(定型約款)の個別内容確認が省略可能になった(ただし利用者に著しく不利な内容があっても無効になる)(※定型約款として有効な約款をつくる必要がある)



契約時の注意事項について約款に追加した例

■何をしたらほうがいいのか

今回は特に、今までなかった「約款(契約内容)に関する規定」が増えたことにより、従来の約款を見直す必要が出てきました。売る側も買う側も、トラブルがあった場合の取り決めについて把握しておかないと、思わぬ責任が生じるかもしれません。弊社でも、約款の変更に伴う印刷物の作り替えについて、多くのお問い合わせをいただいております。詳しい改正内容については、たとえば法務省のHPIに、桃太郎を使った漫画においてわかりやすく描かれていますので、そちらもご覧になってみてください。

総務3人娘がお届けする

わいわいインタビュー



私たち総務3人娘が、
 普段は聞けない
 経験談を毎月レポートします。
 今月のゲストは、
 印刷部の根来修二さんです！



■仕事で得た達成感は何ですか？

毎年印刷の刷り替えミス削減を目標にしているのですが、昨年は工場からの流出ミスが0件だったことは、とても嬉しかったです。しかし、社内発覚やクレームの入った仕事もあるため、現状に満足せず、さらに厳しいチェックを行いたいと思います。

■苦労したエピソードはありますか？

部員の長期療養により、以前担当していた菊全4色機を稼働することになりました。長年担当していたとは言え、暫く離れていた為、忘れていたこともあり、特に水性コーターは最近の使用頻度が少なく、いざ使うとなると「あれっどうだっけ」てな具合でした。でもそこは、長年扱ってきた機械だけに記憶を辿り無事終了となりました。

■つらかったことを乗り越えた工夫って？

入社以来40年余りそりゃ山ほどあります。仕事に関しては胃の痛くなることも数えきれない程ですが、何とかなってきました。「案ずるより産むが易し」。最善をシミュレーションし、準備すれば何とかなるものなんです。「山より大きな猪は出ぬ」。



印刷部 根来 修二さん (入社40年目)

印刷一筋40年の根来さん。その技術が今のわいんを支えているのですね！



印刷業界の難解「あるある」をご紹介！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿



事件ファイル3「ピンホール」

印刷オペレータ：「工場長、大変です！ポスターの一部に謎の白い点々がついています！このままでは納品できません!!」

工場長：「すぐにそのポスターを持ってこい！」

印刷オペレータが、そそくさと現場からポスターを持ってきた。

工場長：「ん？これはベタ印刷部分に気泡が入っているじゃないか!!」

印刷オペレータ：「えっ!?どうのことですか？」

工場長：「印刷時、版面にゴミがついていたり、インキが固くなりすぎたりすると気泡が入ってしまうんだ！」

印刷オペレータ：「なるほど、刷り出し時の目視確認やインキの温度管理が甘かったんですね…」

工場長：「今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合うから、みんなで頑張ろう！」

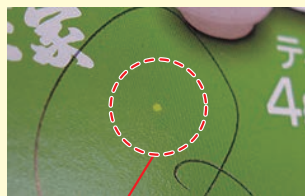
印刷オペレータ：「とほほ…(涙)」

こんなトラブル

わいんの対策はこれ!

ポスターやパンフレットを印刷する場合は、ベタ部分の紙粉や気泡に注意しなければなりません。多量の紙粉が付きやすい特徴の紙をつかったり、インキの温度管理が甘く、インキが固くなりすぎたりすると、空気が入って白い点々ができてしまう可能性があります。これを「ピンホール」といいます。中でも特にベタ部分にピンホールがあると点々が目立ってしまいます。

わいんではピンホールが発生しないように、印刷時の刷り出しの目視確認を徹底し、インキを柔らかくする等の温度管理の対策をしています。またそれらに加えて、印刷機の入念な清掃や定期点検を実施することでピンホールだけでなく、他の不具合が起こらないようにしています。



インキが固くピンホールが発生した事例



ルーペを使用してピンホールが発生していないかチェックします。

我ら、NLスタッフ!!

ニュースレター



パチスロ5号機世代!

小島直紀(総務部次長:35歳)です!

やっていない人には理解してもらえない趣味。それがパチンコ・パチスロです。大学在学中から始めたため、かれこれ15年近くになります。パチスロのほうが好きで、4号機後期「北斗の拳」全盛期にのめり込みましたが、思い出の多くは5号機。

「緑ドン」「エウレカセブン」「新鬼武者」「モンキーターン」などが好きでした。

特に思い入れがあるのは初代の「リングにかける」。リンかけのリール制御が大好きでした。

これを読んでいる同志、是非声を掛けてください。大いに語りましょう!



ニュースレターがWEB展開しています!

和田友敦(制作部係長:38歳)です!

「風流印字」発行から、まる2年が経ちました。知らない方も多いと思いますが、弊社のWEBサイト「わいんWEB」にも毎月のニュースレターを掲載しており、実は私が担当しています。

学生時代からグラフィックデザインは学んでいたものの、入社当初はWEBなんて全くの未経験なうえ知識もなし。

ゼロからの勉強は苦勞の連続でしたが、諦めず努力してきたことで今となっては自分の強みにもなりました。

是非この機会に見逃した号や、もう一度見たいコーナーなど、一度「わいんWEB」を覗いてみてください(^^)



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上でFAXを送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

特集「改正民法(債権法)」 わいんインタビュー あるある印刷の事件簿 我ら、NLスタッフ!!

ご意見・ご感想等(御社名/

御氏名/

)

編集後記

今年の選抜高校野球は中止になってしまいましたね。選抜が中止になるのは戦後はじめてだそうです。私の母校、智辯和歌山も出場予定でした。特に今年は智辯対決の可能性もあっただけに大変残念です。春は比較的過ごしやすい気候で、選手たちもパフォーマンスを発揮しやすかったでしょうが、万が一を考えれば致し方ありません。オリンピックをはじめ、いろいろな催事が延期や中止になっています。落胆も大きいですが、今だからこぞできることはないか、有意注意で過ごしたいと思います。(編集長:橋原健太)